

2020年10月8日
作成者 渡辺洋一郎

ブシロード（東証マザーズ・7803）

- ◆ IPを軸に事業を展開。新規自社IPの「D4DJ」に注目する。
- ◆ 新型コロナ禍の前第4四半期はコスト削減等もあり黒字を確保した。デジタルIP事業は堅調に推移。
- ◆ 今期は70%営業増益を予想。「D4DJ」の大型IP化が期待される。

株価レーティング
A → B+

目標株価
4,500円
(前回3,650円)

主要指標

株価(20/10/7)	3,655円
売買単位	100株
発行済株式数	16,320千株
PER(21/7期予)	20.3倍
PBR(20/7期)	4.5倍
ROE(20/7期)	12.6%
配当利回り(21/7期予)	-%
52週高値(19/11/21)	4,280円
52週安値(20/3/19)	1,380円

売上高構成比

	(20/7期)
デジタルIP	74%
ライブIP	26%

◆ 新規自社IPの「D4DJ」に注目

IP(知的財産、キャラクターや著作権など)を軸に事業を展開。多角的なメディアミックスを行うことで、事業を拡大させている。主な自社IPは「カードファイト!! ヴァンガード」「BanG Dream!(バンドリ!)」など。2012年に新日本プロレスリング(株)を買収・子会社化。また「ラブライブ!」等の他社IPも扱う。新規自社IPの「D4DJ」に注目する。年間売上高100億円以上の大型IPに育った「バンドリ!」と同様に音楽系自社IPで「DJ」をテーマとする。多角的なメディアミックスの展開が可能のため、大型IPに育てば、大きな収益源になりえるだろう。

デジタルIP事業は①TCG(トレーディングカードゲーム)部門、②MOG(モバイルオンラインゲーム)部門、③MD(マーチャンダイジング)部門、④メディア部門、ライブIP事業は①音楽部門、②スポーツ部門(新日本プロレス等)に分かれる。

◆ 前第4四半期は黒字を確保した

前20/7期は売上高330億円(+3%)、営業利益27.1億円(▲11%)。新型コロナ禍の前第4四半期(5~7月期)は売上高78億円(▲10%)、営業利益5億円(▲11%)で、経費削減等もあり営業損益は第3四半期(2~4月期)の▲0.2億円から回復した。ライブIP事業は、イベント・興行等を中止・延期または少人数開催したこともあり第3四半期同様赤字を計上した。一方、デジタルIP事業は、TCG部門は底打ち回復、MOG部門は過去最高売上高を達成した第3四半期並みを確保した。

◆ 今期は70%営業増益を予想

今21/7期会社計画は未定。当社は売上高377億円(+14%)、営業利益46億円(+70%)を予想する(前回6月は売上高367億円、営業利益45億円)。新型コロナ影響は下期にかなり小さくなることを前提に予想した。デジタルIP事業は、新規IP「D4DJ」の大型IP化が期待される。10月25日配信予定のスマホ向けゲーム「D4DJ Groovy Mix」の事前登録は60万人を突破しており、2017年の「バンドリ!」の状況と遜色ないようだ。また、10月30日よりアニメ放送の開始を予定している。ライブIP事業は、入場制限が緩和の方向であり、イベント・興行等は改善傾向が見込まれよう。また、音楽ソフト、イベントのオンライン開催、動画コンテンツの提供等を強化することで、イベント・興行等のマイナスをカバーしよう。

◆ 目標株価は3,650円→4,500円へ引上げる

目標株価は今21/7期予想PER約25倍の4,500円。前回は同約20倍の3,650円としたが、月次終値をベースとした過去6カ月間の予想平均PER約25倍を参考にした。株価上昇により目標株価までの乖離率が縮小したため、株価レーティングは「A」→「B+」に引下げる。

業績推移

単位：百万円、1株利益・配当は円

連結	売上高	営業利益	経常利益	利益	1株利益	1株配当
19/7期	32,175	3,058	3,031	1,799	132.1	0
20/7期	33,000	2,710	2,755	1,551	96.5	0
21/7期予	37,700	4,600	4,600	2,900	179.7	0
22/7期予	40,000	5,500	5,500	3,500	216.9	0

予：予想は当社

最終ページの重要な注意事項(リスクについて、手数料等の費用について)及び投資判断をよくお読み下さるようお願いいたします。

商号等/水戸証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号

加入協会/日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

(審査部審査番号2010038号)

このレポートは投資判断の参考となる情報提供を目的としたものです。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

投資判断

株価レーティングおよび目標株価は当該銘柄の今後6カ月間における投資判断です。「A」は「買い」、「B+」は「やや強気」、「B」は「中立」、「B-」は「やや弱気」、「C」は「売り」、「NR」は株価レーティングをしない場合です。なお本文中の「長期」は2年超5年以内、「中期」は6カ月超2年以内、「短期」は6カ月以内を指しています。

「重要な注意事項」

リスクについて

- ・ 国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券（以下「上場有価証券等」といいます。）の売買にあたっては、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動や、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品、カバードワラント等（以下「裏付け資産」といいます。）の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- ・ 上場有価証券等の発行者または保証会社等の業務や財産の状況に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者または保証会社等の業務や財産の状況に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- ・ 上場有価証券等のうち、他の種類株式、社債、新株予約権その他の財産に転換される（できる）旨の条件または権利が付されている場合において、当該財産の価格や評価額の変動や、当該財産の発行者の業務や財産の状況の変化に伴い、上場有価証券等の価格が変動することや、転換後の当該財産の価格や評価額が当初購入金額を下回ることによって損失が生じるおそれがあります。
- ・ また、新株予約権、取得請求権が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご注意ください。
- ・ 新規公開株式、新規公開の投資証券についても、上記と同様のリスクがあります。

手数料等の費用について

- I 国内の金融商品取引所に上場されている有価証券等
 - ・ 国内上場有価証券等(転換社債型新株予約権付社債を除く)の売買にあたっては、約定代金に対して最大1.265%（税込）〔手数料金額が2,750円（税込）に満たない場合には、2,750円〕の売買手数料をいただきます。
- II 外国金融商品市場等に上場されている株式等
 - ・ 外国金融商品市場等に上場されている株券等の国内取次ぎ手数料として、海外精算代金（円換算金額）に対して最大1.265%（税込）〔手数料金額が2,750円（税込）に満たない場合には、2,750円〕の売買手数料をいただきます。外国株券等の外国取引にあたっては、外国金融商品市場等における売買手数料および租税公課その他の賦課金が加減されます。当該諸費用は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。また外国株券等の国内店頭取引にあたっては、所定の手数料相当額をご負担いただく場合があります。外国金融商品市場等に上場されている株券等は価格変動および為替の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- III その他
 - ・ 上場有価証券等を募集等により取得する場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。
 - ・ 上場有価証券等を当社との相対取引により購入する場合は、お客さまと当社が協議のうえ決定した手数料をいただきます。

本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的とし、信頼できる各種データに基づき作成したものです。正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された意見・予測等は、作成時点における弊社判断に基づくもので、今後、予告なしに変更されることがあります。水戸証券もしくは水戸証券の役職員が、記載されている証券について、自己売買または委託取引を行うことがあります。水戸証券は、記載されている企業に対して、引き受け等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。なお、投資にあたっては、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、投資信託説明書（交付目論見書）や目論見書補完書面等をよくお読みください。

最終ページの重要な注意事項（リスクについて、手数料等の費用について）及び投資判断をよくお読み下さるようお願いいたします。

商号等／水戸証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第181号

加入協会／日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

（審査部審査番号2010038号）